# 保育の安心シー

Name:

Date:

#### 子どものとの関わり

- 子どもの行動には必ず理由があると捉え「頭ごなし」に「決めつけ」で感情を表すことがない
- 「赤ちゃんだね」「男の子なのに」「○○ちゃんはできるのに」などの声かけはしていない」
- □ 急に抱き上げたり、腕をひっぱ たり、わざと驚かせて泣かせた りするようなことはしない
  - ★ 子どもの人権・保育戶行保育指針

### 大人との関わり

- 指摘されたことに対して、前向 □ きに捉え『どうしてだろう』と 考え、質問することができる
- □ 保護者や職場の仲間の、背景や 今の状況を理解するように努め 聴く姿勢をとるようにしている
- □ 『この行動はおかしいな?』と 思った時に、たとえ先輩や上司 であっても、言葉にしている
  - ★ マネジメット

#### 環境●安全管理

- オムツ替えやお着替え、嘔吐の 場面等では、特に、子どもの プライバシーに配慮している
- 子どもが身を守るために必要な 知識・意識、挑戦心や満足感を 持つ保育を計画・実践している
  - ★ 事故予防・プライバシーの配慮

## メンタルヘルス

- 自分自身の好きなこと・得意な こと・助けが必要なこと、そし て心と体の状態を理解している
- 仕事の中で困ったこと、悩んだ ことがあった場合に、信頼して 相談できる相手がいる
- 仕事・保育を通して認められて □ いる、成長していると、感じる ことができている
  - ★ キャリア相談・カウンセリング

いつでも・どこでも・いつまででも 学びたくなったあなたを、待っています!

作成:がじゅまる学習塾 2022.12 版

#### 沖縄の保育士たちの声から生まれた、保育の安心シート





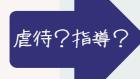


保育は、チームでしています。

だから…うまくいかないこと、ヤキモキすることもあることは事実。 とはいえ、チームだからこそ助け合い、補い合い、成長できるのです。 そして、強いチームは『自立した個人の集団』とも言い換えることができます。 ベテランだから偉いわけでも、新人だから『言うことを聞かないといけない』 わけでもありません。

一人ひとりの保育者が、安心して保育をし、成長して**「**安全な保育」が続いていくためにこのシートが生まれました。役立ててもらえると嬉しいです。

「子どもの最善の利益」に立って 「今、そして未来のこの子にとって、本当に必要なこと」を 探すことが、保育者の仕事です。



以前は「指導」や「しつけ」「親しみ」と呼ばれていたことも、令和時代の今となっては、虐待に当てはまることもあります。例えば、廊下に立たせる、「ご飯をあげないよ」と脅す、みんなの前で声を荒げる、言われたくないことをしつこく言う。虐待に対しての世間の目は厳しくなる一方。昔からしていた~みんなしている~、良かれと思って~は、通用しません。「自分の当たり前」を見直し周りの人と声を掛け合って、令和時代の保育を身につけていきましょう。

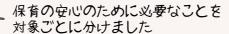


どんなに安全運転をしていても事故に遭う人がいるように、事故はおきます!
『子どもは元気に成長する』『今までやってきたから大丈夫』と油断してはいませんか? 事故が起きないように▶対策 事故が起きたとき▶対処事故の後▶対応と、どれが抜けても事故は起きやすくなってしまいます。安全は、作り出し管理することで維持ができます。自分自身のコンディションを整え、行動面をチェックしながら、安心して保育に望める環境にしましょう。

#### メンタルヘルス

- 自分自身の好きなこと・得意な こと・助けが必要なこと、そして心と体の状態を理解している
- 仕事の中で困ったこと、悩んだ ことがあった場合に、信頼して 相談できる相手がいる
- 仕事・保育を通して認められて □ いる、成長していると、感じる ことができている

🛊 キャリア相談・カウシセリング



それぞれ3つに絞りました 気軽に、定期的にチェック!

自己評価とともに、チームごとに 一人ひとりの成長ポイント(指摘ではなく気付き)が 出せると、さらに効果的に活用できます!

参考にしたい方法・身につけたいテーマ 気になる方は、ご質問くださいね





悩**ん**だら ここ! 磨名OK

いつでも・どこでも・いつまででも 学びたくなったあなたを、待っています!

作成:がじゅまる学習塾 2022.12 版